

令和 8 年度

宮古管内水門・陸閘機械設備保守点検業務委託

特記仕様書

第 1 章 総 則

第 1 条 適用範囲

本仕様書は、宮古管内水門・陸閘機械設備保守点検業務委託に関して必要な事項を定める。

第 2 条 業務目的

本業務は、対象となる機械設備（又は施設）が十分機能を発揮し、安全確実に動作できるよう点検及び整備を行うものである。

第 3 条 一般事項

水門設備の点検・整備にあたっては、設計図書によるほか、次の基準・要領等に準拠するものとする。

- (1) 共通仕様書（Ⅰ～Ⅲ）岩手県県土整備部
- (2) 岩手県海岸保全施設等設計マニュアル（岩手県）
- (3) 遠隔操作監視設計マニュアル（岩手県）
- (4) 日本産業規格（J I S）
- (5) 日本電機工業会規格（J E M）
- (6) 機械工事共通仕様書（案）（国土交通省）
- (7) 機械工事施工管理基準（案）（国土交通省）
- (8) 機械工事塗装要領（案）同解説（国土交通省）
- (9) 電気設備に関する技術基準に定める省令（国土交通省）
- (10) 自家用電気工作物保安規定（経済産業省）
- (11) ダム・堰施設技術基準（案）（国土交通省）
- (12) 国土交通省河川砂防技術基準（案）（国土交通省）
- (13) ゲート点検・整備要領（案）（ダム・堰施設技術協会）
- (14) 河川用ゲート設備点検・整備・更新検討マニュアル（案）（国土交通省）
- (15) 河川用ゲート設備点検・整備標準要領（案）（国土交通省）
- (16) 河川管理施設構造令
- (17) 海岸保全施設維持管理マニュアル（農林水産省、国土交通省）
- (18) 電気通信施設点検業務共通仕様書（案）（国土交通省）
- (19) 電気通信施設点検基準（案）（国土交通省）
- (20) その他、関係法令規則

第 4 条 点検対象施設

別紙 1 点検対象施設一覧表のとおり。

第 5 条 業務期間

本業務における業務期間は令和 9 年 3 月 15 日までとする。

なお、業務期間には、作業日数・準備日数・後片付け日数のほか休業日（土曜日・日曜日・祝祭日・天候による休業日・連休等）を含むものである。

第 2 章 点 検

第 1 条 目 的

点検の目的は、機械設備（又は施設）の偶発的損傷、構造的損傷及び経年的損傷などによる不良

部分を発見することによる設備機能損失の未然防止のほか、計画的な整備・更新のために設備健全度や劣化傾向を把握し、修理・改善を行うための資料を得ることを目的とする。

第2条 点検対象範囲

点検は、機械設備及び電気設備の一部とし、点検対象範囲は別表1によるものとする。

第3条 点検内容

- 1 点検内容は、定期点検（1回/年）とし各点検について点検方法、測定箇所等を記入した点検要領を点検・整備業務計画書にて監督職員に提出するものとする。
- 2 点検は外部から目視による点検及び分解を伴う内部の目視点検のほか、端子の増し締め、点検用器具（ノギス、テストハンマー、絶縁抵抗計、回路計、クランプ式電流計、接地抵抗計、振動計、ダイヤルゲージ、マイクロメーター、シックネスゲージ、塗膜厚計、挟み込み動作力計等）を用いて点検するものとし点検項目等は点検表（様式3）による。

第4条 点検作業

受注者は、点検作業については次によるものとする。

- 1 機械設備（又は施設）の点検においては、事前に各設備の設置目的、使用環境、周辺状況、過去の故障・修理・改造・点検の履歴等、点検履行に必要な設備特性を考慮のうえ、履行しなければならない。
- 2 点検実施者は、当該機械設備（又は施設）の機能、構造等に精通し、かつ点検に十分な知識と経験を有するものでなければならない。
- 3 点検にあたっては、事前に作業手順、作業工程について検討を行い、点検を実施しなければならない。
- 4 点検においては外観等の状態を確認する箇所は十分な清掃を実施しなければならない。
- 5 点検は、各々の点検項目に基づき、点検時に点検表に記入するものとし各項目毎に異常の有無を確認するものとする。
- 6 点検中、早急に修理又は改善を要する不良、不具合箇所を発見した場合は、速やかに監督職員に報告するものとする。
- 7 点検にあたっては、当該機械設備（又は施設）の機能面及び安全面の確認を行うものとし、改善及び対策が必要と思われる場合は、点検・整備業務報告書にて監督職員に報告するものとする。

第5条 計測器具等

受注者は、点検に要する点検用器具及び分解調整用の工具類について準備しなければならない。ただし、備えつけの特殊工具については、監督職員の承諾を得て使用できるものとする。

第3章 整備

第1条 目的

整備の目的は、機械設備（又は施設）の故障、損傷、疲労、劣化等への対応あるいはこれらの予防のため、定期的又は点検結果に基づき、設備の機能維持のための、清掃、補修塗装、調整、給油脂、部品交換、修理等を行い、確認運転（総合操作の機能確認及び調整）を実施するものである。

第2条 整備対象範囲

整備は、機械設備及び電気設備の一部とし、点検対象範囲は別表2によるものとする。

第3条 整備方法

整備方法は、設計図書又は監督職員の指示によるものとし、整備方法、整備箇所等を記入した整備要領書を点検・整備業務計画書にて監督職員に提出するものとする。

第4条 整備作業

受注者は、整備作業については次によるものとする。

- 1 機械設備（又は施設）の整備においては、各設備全体を目的、使用環境、周辺状況、過去の故障・修理・改造・点検の履歴等、整備履行に必要な設備特性を事前に考慮のうえ、履行にあたらなければならない。
- 2 整備実施者は、当該機械設備（又は施設）の機能、構造等に精通し、かつ整備に十分な知識と経験を有するものでなければならない。
- 3 整備の履行にあたっては、設備特性を十分理解し、適切に行うこと。事前に作業手順、作業工程について検討を行い、履行しなければならない。
- 4 整備において、作業場所に建設機械を配置する場合は、作業性、安全性に十分留意し配置するものとする。
- 5 整備中、新たに整備を必要とする箇所が発見された場合は、速やかに監督職員に報告するものとする。
- 6 整備に必要な仮設資材及び機械器具は、設計図書に示される条件に基づき、受注者の責任と費用負担により準備しなければならない。
- 7 受注者は、整備終了後、設備が確実に機能していることを試運転等により確認しなければならない。
ただし、現場状況等により確認作業を実施できない場合は、監督職員と協議するものとする。

第4章 点検記録の作成

第1条 点検記録

- 1 受注者は、点検及び整備記録の作成にあたっては、水門・陸閘の種別ごとの点検項目に基づき点検結果の記録を整理作成するものとする。
また、設備・機器の状況変化や経過等が容易に把握できるような記載方法に努めること。
- 2 受注者は、点検及び整備の結果、不具合箇所があった場合は、当該箇所の状態、原因、処置方法もしくは改善方法を取りまとめ、点検整備詳細報告書（様式2）に写真等現場状況を確認出来る資料を添付のうえ、報告するものとする。
- 3 受注者は点検及び整備後、設備が確実に機能回復していることを試運転等により確認し、運転記録等詳細報告書（様式4）により報告するものとする。
- 4 点検表は必要に応じて項目を削除または追加することができるものとする。

第2条 提出書類

受注者は点検後及び整備を実施した場合は、以下により報告書を作成のうえ監督職員に提出するものとする。様式は、適宜変更して使用することができる。

- 1 点検整備総括表（様式1）
- 2 点検整備詳細報告書（様式2）
- 3 点検記録表
 - (1) 横引きゲート（陸閘）用点検記録表（様式3-1）
 - (2) スライドゲート（樋門）用点検記録表（様式3-2）
 - (3) シェルゲート（水門）用点検記録表（様式3-3）
- 4 運転記録等詳細報告書（様式4-1、4-2、4-3）
- 5 作業日報（任意様式）

なお、3点検記録表については同一規模と認められる設備についてまとめて記載することができるものとする。

第5章 特記事項

第1条 部品調達

- 1 点検の結果、整備が必要と判断される場合は、監督職員に協議のうえ決定するものとし、応

急措置・復旧に要する部品等は受注者が監督職員と協議の上調達すること。ただし、予備品等が存在する部品は発注者から支給するものとする。

なお、受注者が調達した部品等の費用は本業務で対応するものとする。

2 故障復旧にメーカーの調査・大規模な補修・部品交換等を要する場合には、本業務の対象外とする。

第2条 その他

本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

別表 1

点検対象範囲

設備区分	細別	点検頻度	点検項目
機械設備	扉体 戸当り 水密部 開閉装置 挟まれ防止設備 機側操作盤 開度計 水位計 予備エンジン	1年に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 亀裂、磨耗、たわみ、変形、腐食、取付ボルトの緩み等の点検 ・ 給油脂状態 ・ 塗膜の発錆、ふくれ、剥離、亀裂等の点検 ・ 機側操作盤の保護装置作動試験 ・ 各種計測 ・ 開度計、水位計の指示点検 ・ 動作試験

別表 2

整備対象範囲

設備区分	細別	整備頻度	整備項目
機械設備	扉体 戸当り 水密部 開閉装置 挟まれ防止設備 機側操作盤 開度計 水位計	1年に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃 ・ 給油脂 ・ 消耗品交換（指定交換部品は別表3のとおり）

別表 3

指定交換部品一覧

施設名	部品名称	使用箇所	数量	仕様
田代川水門	防塵フィルター	機側操作盤	6枚	日東工業 W180*H180 RD44-81 (RD43-81AB 用)
高浜 2 号樋門	塩害用フィルター	機側操作盤	1 個	G15BF-FST2 (篠原電機(株)製)
高浜 1 号陸閘	塩害用フィルター	機側操作盤	1 個	G15S-WST-F (篠原電機(株)製)
高浜 2 号陸閘	塩害用フィルター	機側操作盤	1 個	G15S-WST-F (篠原電機(株)製)

点検対象施設一覧表

(1)水門

		摂待水門	田代川水門	神林水門	津軽石川水門	
防潮堤高さ		T.P.+14.70m	T.P.+14.70m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	
門数		3門	3門	1門	2門(低水敷ゲート)	5門(高水敷ゲート)
開閉方式		ワイヤーロープ式	ワイヤーロープ式	ワイヤーロープ式	ワイヤーロープ式	ワイヤーロープ式
扉体幅		21.95m	24.80m	16.20m	25.90m	24.70m
扉体高		3.60m	5.30m	3.30m	6.20m	4.00m
揚程(常時)		3.60m	5.50m	3.50m	6.70m	4.50m
ゲート敷高		T.P.+0.16m	T.P.-0.80m	T.P.-1.37m	T.P.-0.91m	T.P.+1.29m
水位計最高位	内水	+10.00m	+10.00m	T.P.+8.67m	T.P.+10.00m	
	外水	+20.00m	+20.00m	T.P.+8.67m	T.P.+10.00m	
水位計最低位	内水	0.00m	0.00m	T.P.-1.33m	T.P.+0.00m	
	外水	0.00m	0.00m	T.P.-1.33m	T.P.+0.00m	
内水排除		鋼製フラップゲート	非常時排水路 (鋼製フラップゲート)	鋼製フラップゲート	-	
フラップゲート幅		0.50m	-	0.40m	-	
フラップゲート高		0.50m	-	0.40m	-	
フラップゲート中心位置		1.80m(T.P.+1.96m)	-	1.80m(T.P.+0.43m)	-	
自重降下時間(全開→全閉)		3分36秒(216秒)	2分45秒(165秒)	2分52秒(172秒)	6分40秒(400秒)	4分30秒(270秒)
電動上昇時間(全閉→全開)		12分00秒(720秒)	18分20秒(1100秒)	6分03秒(363秒)	13分25秒(805秒)	9分00秒(540秒)

		大沢川水門	関口川水門	織笠川水門	
防潮堤高さ		T.P.+9.70m	T.P.+9.70m	T.P.+9.70m	
門数		1門	2門	3門(一般部ゲート)	1門(航路部ゲート)
開閉方式		電動チェーン式	電動チェーン式	電動チェーン式	電動チェーン式
扉体幅		18.92m	25.65m	16.50m	16.50m
扉体高		3.70m	3.80m	4.50m	6.30m
揚程(常時)		4.40m	4.50m	5.20m	7.00m
ゲート敷高		T.P.-1.10m	T.P.-1.40m	T.P.-1.30m	T.P.-1.30m
水位計最高位	内水	T.P.+2.30m	+10.00m	+10.00m	
	外水	T.P.+18.10m	+20.00m	+20.00m	
水位計最低位	内水	T.P.-1.10m	0.00m	0.00m	
	外水	T.P.-1.10m	0.00m	0.00m	
内水排除		鋼製フラップゲート	鋼製フラップゲート	-	鋼製フラップゲート
フラップゲート幅		0.80m	1.13m	-	0.60m
フラップゲート高		0.40m	0.75m	-	0.60m
フラップゲート中心位置		0.64m(T.P.-0.46m)	3.60m(T.P.+2.20m)	-	1.58m(T.P.+0.28m)
自重降下時間(全開→全閉)		2分56秒(176秒)	2分15秒(135秒)	2分36秒(156秒)	3分30秒(210秒)
電動上昇時間(全閉→全開)		14分40秒(880秒)	15分00秒(900秒)	17分20秒(1040秒)	23分20秒(1400秒)

(2)樋門

		高浜2号樋門	高浜3号樋門	橋場川樋門
防潮堤高さ		T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m
門数		1門	1門	2門
開閉方式		電動ラック式	電動ラック式	電動ラック式
扉体幅		3.49m	3.49m	6.55m
扉体高		2.70m	3.10m	3.60m
揚程(常時)		2.25m(T.P.+2.92m)	2.65m(T.P.+3.32m)	3.60m(T.P.+2.30m)
ゲート敷高		0.00m(T.P.+0.67m)	0.00m(T.P.+0.67m)	0.00m(T.P.-1.30m)
水位計最高位	内水	-	-	T.P.+1.80m
	外水	-	-	T.P.+11.70m
水位計最低位	内水	-	-	T.P.-1.30m
	外水	-	-	T.P.-1.30m
自重降下時間(全開→全閉)		1分00秒(60秒)	1分05秒(65秒)	3分36秒(216秒)
電動上昇時間(全閉→全開)		6分55秒(415秒)	8分35秒(515秒)	12分00秒(720秒)

(3) 陸閘

	田老2号陸閘	鍛ヶ崎1号陸閘	鍛ヶ崎2号陸閘	鍛ヶ崎3号陸閘	鍛ヶ崎4号陸閘	鍛ヶ崎5号陸閘
防潮堤高さ	T.P.+10.74m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m
開閉方式	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動
扉体幅	10.7m	20.16m	8.65m	13.76m	6.65m	13.76m
扉体高	4.635m	4.60m	4.60m	4.60m	4.60m	9.15m
走行距離	11.30m	20.20m	8.00m	13.00m	6.00m	13.00m
ゲート数高	T.P.+4.74	T.P.+1.85m	T.P.+1.25m	T.P.+1.25m	T.P.+1.25m	T.P.+1.25m
避難用小扉	あり	あり	あり	あり	あり	あり
電動開閉時間	3分43秒(223秒)	3分20秒(200秒)	3分05秒(185秒)	3分22秒(202秒)	3分21秒(201秒)	3分13秒(193秒)

	鍛ヶ崎6号陸閘	鍛ヶ崎7号陸閘	鍛ヶ崎8号陸閘	鍛ヶ崎9号陸閘	藤原1号陸閘	藤原2号陸閘
防潮堤高さ	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m
開閉方式	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動
扉体幅	6.65m	6.65m	8.65m	8.65m	25.70m	7.05m
扉体高	4.60m	4.60m	4.60m	4.60m	8.22m	4.60m
走行距離	6.00m	6.00m	8.00m	8.00m	26.00m	7.20m
ゲート数高	T.P.+2.60	T.P.+2.60	T.P.+2.10m	T.P.+1.57m	T.P.+2.95m	T.P.+3.00m
避難用小扉	あり	あり	あり	あり	あり	あり
電動開閉時間	3分07秒(187秒)	3分07秒(187秒)	2分56秒(176秒)	2分56秒(176秒)	4分45秒(285秒)	3分02秒(182秒)

	藤原3号陸閘	藤原4号陸閘	藤原5号陸閘	藤原6号陸閘	藤原7号陸閘	藤原8号陸閘
防潮堤高さ	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m
開閉方式	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動
扉体幅	8.55m	7.05m	7.05m	7.05m	15.70m	8.64m
扉体高	4.60m	4.60m	4.60m	4.60m	8.17m	4.60m
走行距離	8.70m	7.20m	7.20m	7.20m	16.00m	8.78m
ゲート数高	T.P.+3.00m	T.P.+3.00m	T.P.+3.00m	T.P.+3.00m	T.P.+3.00m	T.P.+3.00m
避難用小扉	あり	あり	あり	あり	あり	あり
電動開閉時間	3分39秒(219秒)	3分02秒(182秒)	3分02秒(182秒)	3分02秒(182秒)	3分20秒(200秒)	2分28秒(148秒)

	藤原9号陸閘	藤原10号陸閘	藤原11号陸閘	神林1号陸閘	神林3号陸閘	高浜1号陸閘
防潮堤高さ	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40m	T.P.+10.40
開閉方式	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式車輪駆動	電動機式ラックレール	電動機式ラックレール	電動機式ラックレール
扉体幅	8.64m	8.64m	7.14mm	4.40m	9.05m	8.25m
扉体高	4.60m	4.60m	4.60m	3.365m	4.60m	4.60m
走行距離	8.78m	8.78m	7.28m	4.60m	9.80m	8.60m
ゲート数高	T.P.+3.00m	T.P.+3.50m	T.P.+3.50m	T.P.+7.00m	T.P.+4.92m	T.P.+4.47
避難用小扉	あり	あり	あり	あり	あり	あり
電動開閉時間	2分28秒(148秒)	2分28秒(148秒)	2分3秒(123秒)	4分以内	2分20秒(140秒)	2分50秒(170秒)

	高浜2号陸閘	里陸閘
防潮堤高さ	T.P.+10.40	T.P.+14.10m
開閉方式	電動機式ラックレール	電動機式ラックレール
扉体幅	8.55m	6.45m
扉体高	4.60m	4.66m
走行距離	9.20m	6.815m
ゲート数高	T.P.+2.14m	T.P.+9.44m
避難用小扉	あり	なし
電動開閉時間	3分00秒(180秒)	2分50秒(170秒)

(様式1)

点検整備総括表

地区名	施設名		常時	幅×高(m)	点検日	判定	特記事項
田老	撰待	1号	水門	開	21.95 × 3.6		
		2号	水門	開	21.95 × 3.6		
		3号	水門	開	21.95 × 3.6		
	田老	2号	陸閘	開	10.7 × 4.635		
	田代川	1号	水門	開	24.8 × 5.3		
		2号	水門	開	24.8 × 5.3		
3号		水門	開	24.8 × 5.3			
宮古	鍬ヶ崎	1号	陸閘	開	20.16 × 4.60		
		2号	陸閘	開	8.65 × 4.60		
		3号	陸閘	開	13.76 × 4.60		
		4号	陸閘	開	6.65 × 4.60		
		5号	陸閘	開	13.76 × 9.15		
		6号	陸閘	開	6.65 × 4.60		
		7号	陸閘	開	6.65 × 4.60		
		8号	陸閘	開	8.65 × 4.60		
		9号	陸閘	開	8.65 × 4.60		
	藤原	1号	陸閘	開	25.7 × 8.22		
		2号	陸閘	開	7.05 × 4.60		
		3号	陸閘	開	8.55 × 4.60		
		4号	陸閘	開	7.05 × 4.60		
		5号	陸閘	開	7.05 × 4.60		
		6号	陸閘	開	7.05 × 4.60		
		7号	陸閘	開	15.7 × 8.17		
		8号	陸閘	開	8.64 × 4.60		
		9号	陸閘	開	8.64 × 4.60		
		10号	陸閘	閉	8.64 × 4.60		
		11号	陸閘	閉	7.14 × 4.60		
	神林		水門	開	16.2 × 3.30		
		1号	陸閘	閉	4.40 × 3.365		
		3号	陸閘	開	9.05 × 4.60		
	高浜	1号	陸閘	開	8.25 × 4.60		
		2号	樋門	開	3.49 × 2.70		
		3号	樋門	開	3.49 × 3.10		
		2号	陸閘	開	8.55 × 4.60		
	橋場川	1号	樋門	開	6.55 × 3.60		
		2号	樋門	開	6.55 × 3.60		
	津軽石川 (4・5号 低水敷)	1号	水門	開	24.7 × 4		
		2号	水門	開	24.7 × 4		
		3号	水門	開	24.7 × 4		
		4号	水門	開	25.9 × 6.2		
5号		水門	開	25.9 × 6.2			
6号		水門	開	24.7 × 4			
7号		水門	開	24.7 × 4			
里	陸閘	陸閘	開	6.45 × 4.66			

(様式1)

点検整備総括表

山田	大沢川		水門	開	18.92 × 3.7			
	関口川	1号	水門	開	25.65 × 3.8			
		2号	水門	開	25.65 × 3.8			
	織笠川	1号	水門	開	16.5 × 4.5			
		2号	水門	開	16.5 × 4.5			
		3号	水門	開	16.5 × 6.3			
		4号	水門	開	16.5 × 4.5			

【備考】

- ・総合所見には点検結果を総括的に記述するとともに、必要に応じて今後の改修における留意点を記述すること。
また、異常の状況は、水門設備点検表の区分、点検部位、点検項目ごとに点検結果、原因等を記載すること。

判定凡例

- A 機能上は問題なく、現状維持または経過観察等で対応できるもの
- B 機能上は問題ないが、精密な調査または補修等を要するもの
- C 至急改修を要するもの

(様式2)

点検整備詳細報告書

整理番号		点検区分	点検頻度
地区名		<input type="checkbox"/> 巡視点検	<input type="checkbox"/> 数回／年 <input type="checkbox"/> その他()
箇所名		<input type="checkbox"/> 定期点検	<input type="checkbox"/> 月点検 <input type="checkbox"/> 年点検 <input type="checkbox"/> 管理運転 <input type="checkbox"/> その他()
水門陸閘名称		<input type="checkbox"/> 臨時点検	<input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> 高波 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> その他()

<p>1 判定区分</p> <p>2 総合所見</p> <p>3 異常(原因等)及び整備の状況</p> <p>4 処置済みまたは要処置事項</p>

- 注 (1) 総合所見には点検結果を総括的に記述するとともに、必要に応じて今後の改修における留意点を記述すること。
- (2) 判定区分欄には、以下の凡例で記入すること。
- A 機能上は問題なく、現状維持または経過観察等に対応できるもの
 - B 機能上は問題ないが、精密な調査または補修等を要するもの
 - C 至急改修を要するもの
- (3) 異常の状況は、水門設備点検表の区分、点検部位、点検項目ごとに点検結果、原因等を記載すること。

(様式3-1)

点検記録表(横引きゲート(陸閘)用)

箇所名		〇〇陸閘		点検日	天候、気温		点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
扉	全般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと	
		ごみ、流木、土砂等	良	良	良	良	・ごみ、流木、土砂等がないこと	
	構造全体	振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと	
		異音	良	良	良	良	・異常音がないこと	
	スキンプレート	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと	
	主桁、補助桁	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと	
	小扉	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		開閉状態	良	良	良	良	・開閉に支障なく正常に動作すること	
	ケーブルベア	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		動作状態	良	良	良	良	・開閉に支障ないこと	
	ガイドレール	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと	
	ラックレール	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
	ボルト、ナット	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷・腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと	
	水密部	水密ゴム	損傷・変形・劣化	良	良	良	良	・損傷、変形、劣化がないこと
			漏水	良	良	良	良	・機能に支障がないこと
ゴム押え	損傷・変形	良	良	良	良	・損傷、変形がないこと		
水密ゴム押えボルト	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
	損傷、腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと		
体	全般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと	
		ごみ、流木、土砂等	良	良	良	良	・ごみ、流木、土砂等がないこと	
	底部戸当たり(レール)	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと	
	側部戸当り	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと	
	扉体ストッパー	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷、腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと	
	ガイドローラ	損傷・摩耗・腐食	良	良	良	良	・損傷、摩耗、腐食がないこと	
		回転状態	良	良	良	良	・正常に回転すること	
	ガイドローラ吊り金具	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷、腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと	
	コンクリート部	コンクリートの損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		コンクリートの漏水	良	良	良	良	・機能に支障がないこと	
	備考							

(様式3-1)

点検記録表(横引きゲート(陸閘)用)

箇所名		〇〇陸閘		点検日		天候、気温		点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準		
			1号	2号	3号	4号			
開 造 体	全 般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと		
		架台	たわみ・変形	良	良	良	良	・たわみ、変形がないこと	
	防雪カバー	溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと		
		緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
	ボルト、ナット	損傷、腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと		
		緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
	閉 走 行 装 置	走行用車輪 及び軸受け	損傷、摩耗、腐食	良	良	良	良	・損傷、摩耗、腐食がないこと	
			給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
			回転状態	良	良	良	良	・正常に回転すること	
		水平補助 (ガイド) ローラ	損傷、摩耗、腐食	良	良	良	良	・損傷、摩耗、腐食がないこと	
給油状態			良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと		
回転状態			良	良	良	良	・正常に回転すること		
装 動 力 部	電動機	振動	/	/	/	/	測定試験		
		異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと		
		温度上昇	/	/	/	/	測定試験		
		電流値	/	/	/	/	測定試験		
		電圧値	/	/	/	/	測定試験		
		絶縁抵抗	/	/	/	/	測定試験		
	機械カバー カバー 取付ボルト	損傷、変形、腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと		
		緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
		損傷、腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと		
	(1/2) 制 動 部	電磁制動機、 電動油圧 押し式制動 機	作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
ライニングのすきま			/	/	/	/	測定試験		
ライニングの摩耗			/	/	/	/	測定試験		
ドラムの損傷			良	良	良	良	・損傷がないこと		
制動部の清掃状態			良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと		
漏油			良	良	良	良	・漏油がないこと		
絶縁油量			良	良	良	良	・油面計の規定内であること		
油質			良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと		
絶縁抵抗			/	/	/	/	測定試験		
緩み・脱落			良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと				
備考									

(様式3-1)

点検記録表(横引きゲート(陸閘)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
開	減速機・切替装置 取付ボルト	作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
		振動					測定試験	
異常音		良	良	良	良	・異常音がないこと		
温度上昇						測定試験		
漏油		良	良	良	良	・漏油がないこと		
潤滑油量		良	良	良	良	・油面計の規定内であること		
油質		良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと		
緩み・脱落		良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
閉	チェーン、スプロケット	損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと	
作動状態		良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること		
給油状態		良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと		
切替装置		作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
装	力	連結軸	変形、損傷	良	良	良	良	・変形、損傷がないこと
		ハンドル軸及び取付ボルト	ガタつき	良	良	良	良	・異常なガタつきがないこと
異音	良		良	良	良	・異常音がないこと		
作動状態	良		良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること		
緩み・脱落	良		良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
損傷、腐食	良		良	良	良	・損傷、腐食がないこと		
置	達	軸受け	振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと
			異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと
給油状態			良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
損傷			良	良	良	良	・損傷がないこと	
緩み・脱落			良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
(2 / 2)	部	軸継手	振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと
			異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと
			芯振れ	良	良	良	良	・異常な芯振れがないこと
			給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと
			損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと
保	護	挟込防止装置	作動状態					測定試験
			損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと
装	置	過負荷防止機構	作動状態	良	良	良	良	・正常に動作すること
		リミットスイッチ	作動状態	良	良	良	良	・設定値にて正常に動作すること
備考								

(様式3-1)

点検記録表(横引きゲート(陸閘)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
機 器 類	計 全 般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと	
		破損	良	良	良	良	・破損がないこと。施錠が完全であること	
		塗装状態	良	良	良	良	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと	
		内部乾燥状態	良	良	良	良	・乾燥していること	
		絶縁抵抗					測定試験	
	機 器 、 計 器 類 共 通	汚れ、変色	良	良	良	良	・汚れ、変色がないこと	
		端子の緩み	良	良	良	良	・端子の緩みがないこと	
		異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと	
	電 流 計	電流値					測定試験	
		0点確認	良	良	良	良	・ゲート停止中に0点を指していること	
	電 圧 計	電圧値					測定試験	
	側 開 閉 器 類	電 磁 接 触 器	動作テスト	良	良	良	良	・異常なく作動すること
			異常音	良	良	良	良	・異常音、振動がないこと
		漏 電 継 電 器	動作テスト	良	良	良	良	・テストボタンを押して作動すること
		避 雷 器	ランプテスト	良	良	良	良	・正常に点灯すること。ヒューズが溶断していないこと
		ス ペ ー ス ヒ ー タ	作動テスト	良	良	良	良	・温度設定を変更し、外気温度でスイッチが入ること
		補 助 リ レ ー	作動テスト	良	良	良	良	・異常音、振動がないこと
		3 E リ レ ー	作動テスト	良	良	良	良	・テストボタンを押して作動すること
			設定値確認	良	良	良	良	・図面どおりの設定値であること
		サ ー マ ル リ レ ー	作動テスト	良	良	良	良	・テストボタンを押して作動すること
タ イ マ ー		設定値確認	良	良	良	良	・図面どおりの設定値であること	
押 釦 ス イ ッ チ	作動テスト	良	良	良	良	・開、閉、停が的確に作動すること		
表 示 灯	表示灯	ランプテスト	良	良	良	良	・点灯すること	
	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	良	良	良	良	・点灯すること	
	開度指示計	作動状態					陸閘なし	
盤	P L C	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	良	良	良	良	・メーカー推奨範囲以内であること
		バッテリー	使用年数の確認	良	良	良	良	設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
		ヒューズ	使用年数の確認	良	良	良	良	設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
	入出力ユニット	作動状態	良	良	良	良	・ゲートを開閉し問題なく動作すること	
	アナログユニット	ゼロ点・スパン調整及び動作確認	良	良	良	良	・校正器により測定し±1.0% F.S.以内であること	
	ネットワークユニット	通信テスト	良	良	良	良	・通信状態が正常であること ・通信エラーランプが点灯していないこと	
配 線	配 線	配線状態	良	良	良	良	・損傷がないこと。断線していないこと	
		端子のゆるみ	良	良	良	良	・断線がないこと。ゆるみがないこと	
	端 子 台	腐食	良	良	良	良	・発錆がないこと	
		緩み・脱落	良	良	良	良	・ゆるみがないこと	
配管	配管状態	良	良	良	良	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱落等がないこと		
備考								

(様式3-2)

点検記録表(スライドゲート(樋門)用)

箇所名		〇〇樋門		点検日		天候、気温		点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果		判定基準				
			1号	2号					
扉	全般	清掃状況	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと				
		ごみ、流木、土砂等	良	良	・ごみ、流木、土砂等がないこと				
	構造全体	振動	良	良	・異常振動がないこと				
		異音	良	良	・異常音がないこと				
		片吊り	良	良	・異常な傾き(片吊り)がないこと				
	スキンプレート	損傷・変形・腐食	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと				
		溶接部の割れ	良	良	・割れがないこと				
	主桁、補助桁	損傷・変形・腐食	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと				
		溶接部の割れ	良	良	・割れがないこと				
	クサビ	損傷	良	良	・損傷がないこと				
		扉体圧着状態	良	良	・水密ゴムと戸当りに隙間がないこと				
	ボルト、ナット、リベット	緩み・脱落	良	良	・緩み、脱落がないこと				
		損傷・腐食	良	良	・損傷、腐食がないこと				
	吊金物	吊り金物、吊りピン	緩み・脱落	良	良	・緩み、脱落がないこと			
			損傷・腐食	良	良	・損傷、腐食がないこと			
	水密部	水密ゴム	損傷・変形・劣化	良	良	・損傷、変形、劣化がないこと			
			漏水	良	良	・機能に支障がないこと			
		ゴム押え	損傷・変形	良	良	・損傷、変形がないこと			
	体	全般	清掃状況	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと			
			ごみ、流木、土砂等	良	良	・戸溝内にごみ、流木、土砂等がないこと			
レール		損傷・変形・腐食	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと				
		溶接部の割れ	良	良	・割れがないこと				
補助レール		損傷・変形・腐食	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと				
		溶接部の割れ	良	良	・割れがないこと				
ボルト・ナット		緩み・脱落	良	良	・緩み、脱落がないこと				
		損傷・腐食	良	良	・損傷、腐食がないこと				
戸当り	底部戸当り	損傷・変形・腐食	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと				
		溶接部の割れ	良	良	・割れがないこと				
埋設部	側部戸当り	損傷・変形・腐食	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと				
	上部戸当り	損傷・変形・腐食	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと				
	コンクリート部	コンクリートの損傷	良	良	・損傷がないこと				
		コンクリートの漏水	良	良	・機能に支障がないこと				
備考									

(様式3-2)

点検記録表(スライドゲート(樋門)用)

箇所名		点検日	天候、気温		点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果		判定基準	
			1号	2号		
開 閉 装 置 (1 / 2) 部	全 般	清掃状況	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと	
	構 造 体	構造体全体	振動	良	良	・異常振動がないこと
			異常音	良	良	・異常音がないこと
			架台	たわみ・変形	良	良
	溶接部の割れ	良		良	・割れがないこと	
	ボルト・ナット	緩み・脱落	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷、腐食	良	良	・損傷、腐食がないこと	
	動 力 部	電動機	振動			測定試験
			異常音	良	良	・異常音がないこと
			温度上昇			測定試験
			電流値			測定試験
			電圧値			測定試験
			絶縁抵抗			測定試験
			機械カバー	損傷・変形・腐食	良	良
カバー取付 ボルト	緩み・脱落	良	良	・緩み、脱落がないこと		
	損傷・腐食	良	良	・損傷、腐食がないこと		
備考						

(様式3-2)

点検記録表 (スライドゲート(樋門)用)

箇所名		点検日		天候、気温		点検者
区分	点検項目	点検内容	結果		判定基準	
			1号	2号		
開 速 装 置 閉 動 力 伝 達 部 扉 体 駆 動 部 (2 / 2) 開 度 計 中 間 振 止	減速機・切替装置 取付ボルト	作動状態	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
		振動			測定試験	
		異常音	良	良	・異常音がないこと	
		温度上昇			測定試験	
		漏油	良	良	・漏油がないこと	
		潤滑油量	良	良	・油面計の規定内であること	
		油質	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと	
		緩み・脱落	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷	良	良	・損傷がないこと	
	切替装置	作動状態	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
		連結軸	損傷・変形	良	良	・損傷、変形がないこと
		軸継手	振動	良	良	・異常振動がないこと
			異常音	良	良	・異常音がないこと
			芯振れ	良	良	・異常な芯振れがないこと
			給油状態	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと
			損傷	良	良	・損傷がないこと
		ラックピン	摩耗	良	良	・磨耗がないこと
			給油状態	良	良	・ラックピンにグリースが付着していること
			ラック棒	変形	良	良
		異常音		良	良	・異常音がないこと
保護装置	変形、損傷	良	良	・変形、損傷がないこと		
	過負荷防止機構	作動状態	良	良	・正常に動作すること	
	リミットスイッチ	作動状態	良	良	・設定値にて正常に動作すること	
機械式	作動状態	良	良	・実揚程と指針表示が合致していること		
	盤面の曇り	良	良	・表示窓が透明で、視認に支障がないこと		
中間振止	損傷・変形	良	良	・損傷、変形がないこと		
	ラック棒との干渉	良	良	・ラック棒と干渉しないこと		
備考						

(様式3-2)

点検記録表(スライドゲート(樋門)用)

箇所名		点検日	天候、気温		点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果		判定基準	
			1号	2号		
側 機 器 類	計 全 般	清掃状況	良	良	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと	
		破損	良	良	・破損がないこと。施錠が完全であること。	
		塗装状態	良	良	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと	
		内部乾燥状態	良	良	・乾燥していること	
		絶縁抵抗			測定試験	
	機器、計器類 共通	汚れ、変色	良	良	・汚れ、変色がないこと	
		端子の緩み	良	良	・端子の緩みがないこと	
		異常音	良	良	・異常音がないこと	
	電流計	電流値			測定試験	
		0点確認	良	良	・ゲート停止中に0点を指していること	
	電圧計	電圧値			測定試験	
	開 閉 器 類	電磁接触器	動作テスト	良	良	・異常なく作動すること
			異常音	良	良	・異常音、振動がないこと
		漏電継電器	動作テスト	良	良	・テストボタンを押して作動すること
		避雷器	ランプテスト	良	良	・正常に点灯すること。ヒューズが溶断していないこと
		スペースヒータ	作動テスト	良	良	・温度設定を変更し、外気温度でスイッチが入ること
		補助リレー	作動テスト	良	良	・異常音、振動がないこと
		3Eリレー	作動テスト	良	良	・テストボタンを押して作動すること
			設定値確認	良	良	・図面どおりの設定値であること
		サーマルリレー	作動テスト	良	良	・テストボタンを押して作動すること
タイマー		設定値確認	良	良	・図面どおりの設定値であること	
押釦スイッチ	作動テスト	良	良	・開、閉、停が的確に作動すること		
表 示 灯	表示灯	ランプテスト	良	良	・点灯すること	
	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	良	良	・点灯すること	
	開度指示計	作動状態	良	良	・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること	
盤	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	良	良	・メーカー推奨範囲以内であること	
	P L	バッテリー	使用年数の確認	良	良	設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
		ヒューズ	使用年数の確認	良	良	設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
	C	入出力ユニット	作動状態	良	良	・ゲートを開閉し問題なく動作すること
		アナログユニット	ゼロ点調整、スパン調整及び動作確認	良	良	・校正器により測定し±1.0% F.S.以内であること
	ネットワークユニット	通信テスト	良	良	・通信状態が正常であること ・通信エラーランプが点灯していないこと	
配 線	配線	配線状態	良	良	・損傷がないこと。断線していないこと	
		端子のゆるみ	良	良	・断線がないこと。ゆるみがないこと	
	端子台	腐食	良	良	・発錆がないこと	
		緩み・脱落	良	良	・ゆるみがないこと	
配管	配管状態	良	良	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱落等がないこと		
備考						

(様式3-3)

点検記録表 (シエルゲート(水門)用)

箇所名		〇〇水門		点検日		天候、気温		点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準		
			1号	2号	3号	4号			
扉	全般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと		
		ごみ、流木、土砂等	良	良	良	良	・ごみ、流木、土砂等がないこと		
	構造全体	振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと		
		異音	良	良	良	良	・異常音がないこと		
		片吊り(水平度)					測定試験		
	スキンプレート	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと		
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと		
	頂板、背面板、底面板	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと		
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと		
	補助桁、整流板、スポイラ	損傷・変形	良	良	良	良	・損傷、変形がないこと		
	ボルト、ナット、リベット	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
		損傷・腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと		
	支	ローラ及びローラ軸	損傷・摩耗・腐食	良	良	良	良	・損傷、摩耗、腐食がないこと	
			給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
			回転状態	良	良	良	良	・正常に回転すること	
	承	シーブ及び軸受け	損傷・摩耗・腐食	良	良	良	良	・損傷、摩耗、腐食がないこと	
			給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
			回転状態	良	良	良	良	・正常に回転すること	
	部	水密ゴム	損傷・変形・劣化	良	良	良	良	・損傷、変形、劣化がないこと	
			漏水	良	良	良	良	・機能に支障がないこと	
水密押え金物		損傷・変形	良	良	良	良	・損傷、変形がないこと		
水密ゴム押えボルト	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと			
	損傷・腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと			
給油配管	損傷・変形	良	良	良	良	・損傷、変形がないこと			
	漏油	良	良	良	良	・漏油がないこと			
戸	全般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと		
		ごみ、流木、土砂等	良	良	良	良	・ごみ、流木、土砂等がないこと		
	主ローラレール	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと		
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと		
	補助ローラレール	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと		
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと		
	ボルト・ナット	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと		
		損傷・腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと		
底部戸当り	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと			
側部戸当り	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと			
備考									

(様式3-3)

点検記録表 (シエルゲート(水門)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
開 体	全 般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと	
		構造体全体	振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと
	異常音		良	良	良	良	・異常音がないこと	
	フレーム	たわみ・変形	良	良	良	良	・たわみ、変形がないこと	
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと	
	ボルト・ナット	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷・腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと	
	閉 部	電動機	振動	/	/	/	/	測定試験
			異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと
			温度上昇	/	/	/	/	測定試験
電流値			/	/	/	/	測定試験	
電圧値			/	/	/	/	測定試験	
絶縁抵抗			/	/	/	/	測定試験	
装 置 力 部 (1 / 3)	内燃機関	始動性	良	良	良	良	・円滑に始動できること	
		振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと	
		異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと	
		漏油	良	良	良	良	・漏油がないこと	
		燃料油量	良	良	良	良	・油面計の規定ないであること	
		燃料油質	良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと	
		冷却水量	良	良	良	良	・規定内の量であること	
		冷却水劣化	良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと	
		潤滑油量	良	良	良	良	・油面計の規定ないであること	
		潤滑油油質	良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと	
		エレメント目詰まり(汚れ)	良	良	良	良	・目詰まり、ひどい汚れがないこと	
		Vベルト緩み	/	/	/	/	測定試験	
		Vベルト損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		排気管損傷	良	良	良	良	・断熱材、配管に損傷がないこと	
	バッテリー液量	良	良	良	良	・液量が規定内であること		
	バッテリー比重	/	/	/	/	測定試験		
	バッテリー電圧	/	/	/	/	測定試験		
	バッテリー内部抵抗	/	/	/	/	測定試験		
	エンジン取付 ボルト	緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷・腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと	
機械カバー		損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		カバー取付ボルト	緩み・脱落	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
	損傷・腐食	良	良	良	良	・損傷、腐食がないこと		
備考								

(様式3-3)

点検記録表 (シエルゲート(水門)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
開 速 装 置	減速機・切替装置 取付ボルト	作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
		振動	/	/	/	/	測定試験	
		異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと	
		温度上昇	/	/	/	/	測定試験	
		漏油	良	良	良	良	・漏油がないこと	
		潤滑油量	良	良	良	良	・油面計の規定内であること	
		油質	良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと	
		緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
	閉置	ドラムギヤ、ピニオン、中間ギヤ	損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと
			異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと
			歯面の損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと
			歯当り	良	良	良	良	・PCD付近で歯筋方向に70%以上の当りがあること
			バックラッシュ	/	/	/	/	測定試験
			給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと
装 置 力 伝 達 部	切替装置、手動装置	作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
		振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと	
		異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと	
		温度上昇	/	/	/	/	測定試験	
		漏油	良	良	良	良	・漏油がないこと	
		潤滑油量	良	良	良	良	・油面計の規定ないであること	
		油質	良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと	
		緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
	シープ及びシープ軸受け	たわみ軸継手 (歯車形軸継手、ローラ チェーン軸継手、ローラ)	損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと
			振動	良	良	良	良	・異常振動がないこと
			異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと
			温度上昇	/	/	/	/	測定試験
			芯振れ	良	良	良	良	・異常な芯振れがないこと
			給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと
たわみ軸継手 (歯車形軸継手、ローラ)	たわみ軸継手 (歯車形軸継手、ローラ)	摩耗	良	良	良	良	・磨耗がないこと	
		給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
		損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		芯振れ	良	良	良	良	・異常な芯振れがないこと	

備考

(様式3-3)

点検記録表 (シエルゲート(水門)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
開 動 部	電磁制動機、 電動油圧押 上式制動機	作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
		ライニングのすきま	/	/	/	/	測定試験	
		ライニングの摩耗	/	/	/	/	測定試験	
		ドラムの損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		制動部の清掃状態	良	良	良	良	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと	
		漏油	良	良	良	良	・漏油がないこと	
		絶縁油量	良	良	良	良	・油面計の規定内であること	
		油質	良	良	良	良	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと	
		絶縁抵抗	/	/	/	/	測定試験	
		緩み・脱落	良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
		損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		閉 部	ドラム及びドラム 軸受け	損傷・変形・摩耗	良	良	良	良
給油状態	良			良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
作動状態	良			良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
ドラムロープ端末	緩み・脱落		良	良	良	良	・緩み、脱落がないこと	
ワイヤロープ	異物の付着		良	良	良	良	・ごみ、砂塵等がロープに付着していないこと	
	変形		良	良	良	良	・線の不規則な飛出し、部分的な籠状、キック等がないこと	
	発錆		良	良	良	良	・発錆がないこと	
	摩耗		/	/	/	/	測定試験	
	素線断線		良	良	良	良	・異常な素線切れがないこと	
	給油状態		良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
保 護 装 置	ロープ端末調 整装置		ロックナット、ソケット	良	良	良	良	・ゆるみがないこと。割りピンが外れていないこと
			ロープ長さ	良	良	良	良	・閉時にロープのゆるみが、左右同一であること
		給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
	制限開閉機 (カウンタ式、 遊星歯車式)	作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
		変形、損傷	良	良	良	良	・変形、損傷がないこと	
	直動形リミッ トスイッチ	作動状態	良	良	良	良	・確実に動作し、瞬時に停止すること	
変形、損傷		良	良	良	良	・変形、損傷がないこと		
給 油 装 置	給油ポンプ	損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		作動状態	良	良	良	良	・適正な圧力が発生すること	
		油 量	良	良	良	良	・適量で乳白色化していないこと	
	給油配管	損傷・変形	良	良	良	良	・損傷、変形がないこと	
		漏油	良	良	良	良	・漏油がないこと	
	分配弁	損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと	
		作動状態	良	良	良	良	・適正な圧力が発生すること	
	備考							

(様式3-3)

点検記録表(シエルゲート(水門)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
装降自 置下重	自重降下装置	作動確認	良	良	良	良	・確実に動作し、停止すること	
		降下速度	△	△	△	△	測定試験	
設排内 備水水	フラップゲート	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		作動確認	良	良	良	良	・支障なく開閉ができること	
設附 備属	手摺、梯子、 点検歩廊	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
		溶接部の割れ	良	良	良	良	・割れがないこと	
装休 置止	休止装置	作動状態	良	良	良	良	・休止操作が円滑に行えること	
		給油状態	良	良	良	良	・油が供給されていて、油の劣化がないこと	
計開 度	機械式	作動状態	良	良	良	良	・実揚程と指針表示が合致していること	
		盤面の曇り	良	良	良	良	・表示窓が透明で、視認に支障がないこと	
水 位 計 式	量 水 板	目盛板	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと ・目盛、文字が読めて計測できること
			損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと
	受 圧 部 (検 出 器)	作動状態	良	良	良	良	・水位が確実に検知されていること	
			変形、損傷、腐食	良	良	良	良	・変形、損傷、腐食がないこと
	ケ ー ブ ル	露出状況	良	良	良	良	・ケーブルが地表に露出していないこと	
		清掃状況	良	良	良	良	・ごみ、流木等が引かかっていること	
	中 継 箱	損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
	変 換 器	測定精度	良	良	良	良	・水位標の水位と記録器の水位に差がないこと	
	導 水 口 (防 護 管)	堆砂	良	良	良	良	・呑口部に土砂の堆積がないこと	
		損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと	
	超 音 波 計 式	検 出 部	作動状態	良	良	良	良	・水位が確実に検知されていること
			損傷・変形・腐食	良	良	良	良	・損傷、変形、腐食がないこと
ボ ルト ナ ット	腐食	良	良	良	良	・腐食がないこと		
避 雷 器	損傷	良	良	良	良	・損傷がないこと		
変 換 器	測定精度	良	良	良	良	・水位標の水位と記録器の水位に差がないこと		
備考								

(様式3-3)

点検記録表(シエルゲート(水門)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
			1号	2号	3号	4号		
機 器 類	計 全 般	清掃状況	良	良	良	良	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと	
		破損	良	良	良	良	・破損がないこと。施錠が完全であること。	
		塗装状態	良	良	良	良	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと	
		内部乾燥状態	良	良	良	良	・乾燥していること	
		絶縁抵抗					測定試験	
	機器、計器類 共通	汚れ、変色	良	良	良	良	・汚れ、変色がないこと	
		端子の緩み	良	良	良	良	・端子の緩みがないこと	
		異常音	良	良	良	良	・異常音がないこと	
	電流計	電流値					測定試験	
		0点確認	良	良	良	良	・ゲート停止中に0点を指していること	
	電圧計	電圧値					測定試験	
	側 開 閉 器 類	電磁接触器	動作テスト	良	良	良	良	・異常なく作動すること
			異常音	良	良	良	良	・異常音、振動がないこと
		漏電継電器	動作テスト	良	良	良	良	・テストボタンを押して作動すること
		避雷器	ランプテスト	良	良	良	良	・正常に点灯すること。ヒューズが溶断していないこと
		スペースヒータ	作動テスト	良	良	良	良	・温度設定を変更し、外気温度でスイッチが入ること
		補助リレー	作動テスト	良	良	良	良	・異常音、振動がないこと
		3Eリレー	作動テスト	良	良	良	良	・テストボタンを押して作動すること
			設定値確認	良	良	良	良	・図面どおりの設定値であること
		サーマルリレー	作動テスト	良	良	良	良	・テストボタンを押して作動すること
タイマー		設定値確認	良	良	良	良	・図面どおりの設定値であること	
押釦スイッチ	作動テスト	良	良	良	良	・開、閉、停が的確に作動すること		
表 示 灯	表示灯	ランプテスト	良	良	良	良	・点灯すること	
	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	良	良	良	良	・点灯すること	
	開度指示計	作動状態	良	良	良	良	・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること	
盤	P L C	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	良	良	良	良	・メーカー推奨範囲以内であること
		バッテリー	使用年数の確認	良	良	良	良	設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
		ヒューズ	使用年数の確認	良	良	良	良	設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
	入出力ユニット	作動状態	良	良	良	良	・ゲートを開閉し問題なく動作すること	
	アナログユニット	ゼロ点調整、 スパン調整及び動作確	良	良	良	良	・校正器により測定し±1.0% F.S.以内であること	
ネットワークユニット	通信テスト	良	良	良	良	・通信状態が正常であること ・通信エラーランプが点灯していないこと		
配 線	配線	配線状態	良	良	良	良	・損傷がないこと。断線していないこと	
		端子のゆるみ	良	良	良	良	・断線がないこと。ゆるみがないこと	
	端子台	腐食	良	良	良	良	・発錆がないこと	
		緩み・脱落	良	良	良	良	・ゆるみがないこと	
配管	配管状態	良	良	良	良	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱落等がないこと		
備考								

(様式3-3)

点検記録表(シエルゲート(水門)用)

箇所名		点検日	天候、気温				点検者	
区分	点検項目	点検内容	結果				判定基準	
集器類	計 全般	清掃状況	良				・ひどい汚れ、ごみ等がないこと	
		破損	良				・破損がないこと。施錠が完全であること。	
		塗装状態	良				・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと	
		内部乾燥状態	良				・乾燥していること	
		絶縁抵抗	/ / / /				測定試験	
	機器、計器類 共通	汚れ、変色	良				・汚れ、変色がないこと	
		端子の緩み	良				・端子の緩みがないこと	
		異常音	良				・異常音がないこと	
	電流計	電流値	/ / / /				測定試験	
		0点確認	良				・ゲート停止中に0点を指していること	
	電圧計	電圧値	/ / / /				測定試験	
	中開閉器類	電磁接触器	動作テスト	良				・異常なく作動すること
			異常音	良				・異常音、振動がないこと
		漏電継電器	動作テスト	良				・テストボタンを押して作動すること
		避雷器	ランプテスト	良				・正常に点灯すること。ヒューズが溶断していないこと
		スペースヒータ	作動テスト	良				・温度設定を変更し、外気温度でスイッチが入ること
		補助リレー	作動テスト	良				・異常音、振動がないこと
		3Eリレー	作動テスト	良				・テストボタンを押して作動すること
			設定値確認	良				・図面どおりの設定値であること
		サーマルリレー	作動テスト	良				・テストボタンを押して作動すること
タイマー		設定値確認	良				・図面どおりの設定値であること	
押釦スイッチ	作動テスト	良				・開、閉、停が的確に作動すること		
表示灯	表示灯	ランプテスト	良				・点灯すること	
	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	良				・点灯すること	
	開度指示計	作動状態	良				・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること	
盤	P	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	良				・メーカー推奨範囲以内であること
		バッテリー	使用年数の確認	良				設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
		ヒューズ	使用年数の確認	良				設置 ○年○月 交換推奨 ○年○月
	L	入出力ユニット	作動状態	良				・ゲートを開閉し問題なく動作すること
		アナログユニット	ゼロ点調整、スパン調整及び動作確	良				・校正器により測定し±1.0% F.S.以内であること
			ネットワークユニット	通信テスト	良			
配線	配線	配線状態	良				・損傷がないこと。断線していないこと	
		端子のゆるみ	良				・断線がないこと。ゆるみがないこと	
	端子台	腐食	良				・発錆がないこと	
		緩み・脱落	良				・ゆるみがないこと	
配管	配管状態	良				・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱落等がないこと		
備考								

箇所名		点検日		天候、気温		点検者	
-----	--	-----	--	-------	--	-----	--

区分		判定								備考 (判定基準)	
		1号		2号		3号		4号			
動作測定	周囲温度 [°C]	開	閉	開	閉	開	閉	開	閉		
	設計時間 [s]										
	所要時間 [s]										
	電圧 [V]										
	電流 [A]										
	各部温度 [°C]	①電動機									40°C以下
		①-周囲温度									
		②減速機									50°C以下
		②-周囲温度									
	③軸受け	③-周囲温度									40°C以下
③-周囲温度											
水門高さ [m]											
停止位置(堆砂量) -											
揚程 =											
絶縁抵抗	モーター回路 [MΩ]	良		良		良		良		1MΩ以上	
	機側操作盤 [MΩ]	良		良		良		良		1MΩ以上	
	集中操作盤 [MΩ]	良								1MΩ以上	
接地抵抗測定 (D種設置) [Ω]		良		良		良		良		100Ω以下	
動換作込圧防カ止測装定置		良		良		良		良		(N) (cm ³) 30 × 1.54 = 46.2 N以下	
	センサ① [Mpa]	上	中	下	段	上	中	下	段		
	センサ② [Mpa]										
	センサ③ [Mpa]										
	センサ④ [Mpa]										
動自作重測降定下		良		良		良		良		全閉までの時間	
	判定基準(設計時間)										
	所要時間										
停止開度(堆砂状況)											

備考

- 揚程は、機側操作盤内開度計の読みを示す。
- 電圧・電流値は、機側操作盤の電圧・電流計の読みを示す。
- 各種測定は、「計測位置図(任意様式)」に示すこと。

(様式4-2)

運 転 記 録 等 詳 細 報 告 書

箇所名	点検日			天候、気温			点検者					
区分	判定											
	1号			2号			3号			4号		
開閉装置振動測定	良			良			良			良		
[mm/s]	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③
電動機												
減速機												
判定基準	7. 1mm/s以下			7. 1mm/s以下			7. 1mm/s以下			7. 1mm/s以下		
ブレードクリアランス隙間測定	良			良			良			良		
	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③
軸側												
ファン側												
判定基準	0. 8mm以下			0. 8mm以下			0. 8mm以下			0. 8mm以下		
ブレードクリアランス磨耗測定 (厚さ) [mm]	良			良			良			良		
	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③
軸側①												
軸側②												
判定基準	7. 2mm以上			7. 2mm以上			7. 2mm以上			7. 2mm以上		
ファン側①												
ファン側②												
判定基準	10. 5mm以上			10. 5mm以上			10. 5mm以上			10. 5mm以上		
水門平行度測定	良			良			良			良		
	左岸	右岸	差	左岸	右岸	差	左岸	右岸	差	左岸	右岸	差
扉体上部												
判定基準	差が94mm以上			差が94mm以上			差が94mm以上			差が94mm以上		
ワイローブ径計測	良			良			良			良		
	上限	中間開	下限	上限	中間開	下限	上限	中間開	下限	上限	中間開	下限
左岸側												
素線断線	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
右岸側												
素線断線	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
ギヤのバックラッシュ測定	良			良			良			良		
	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③
巻上ドラム駆動												
判定基準	0. 42~1. 71mm			0. 42~1. 71mm			0. 42~1. 71mm			0. 42~1. 71mm		
内燃機関測定	良			良			良			良		
		判定基準			判定基準			判定基準			判定基準	
Vベルト緩み	無			無			無			無		
バッテリー比重	1.25以上			1.25以上			1.25以上			1.25以上		
バッテリー電圧	12.5~14v			12.5~14v			12.5~14v			12.5~14v		
バッテリー内部抵抗	30mΩ以下			30mΩ以下			30mΩ以下			30mΩ以下		
備考	1、各種測定は、「計測位置図(任意様式)」に示すこと。											

(様式4-3)

運 転 記 録 等 詳 細 報 告 書

箇所名		点検日		天候、気温		点検者	
-----	--	-----	--	-------	--	-----	--

区分		1号					2号					3号					4号				
		発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化
扉 体	スキンプレート	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	桁部材	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	頂・背面板	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
戸 当 り	固定戸当り	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	可動戸当り	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	敷き金物	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
開 閉 装 置	フレーム	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	機器類	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	カバー類	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A

判定基準

・良否の判定方法及び基準は、「機械工事塗装要領(案)・同解説」による。

項目 劣化程度	塗膜厚劣化の判定基準 (判定基準により塗膜の劣化程度を判定する。)					塗替基準 (塗装の範囲は塗替基準による。)	
	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化	塗膜の状態	塗替塗料の範囲
A	なし					異常なし	塗替の必要なし
B	僅かに有					上塗り塗膜 だけが劣化	上塗り塗膜の塗替
C	多い					上塗り塗膜だけの 劣化でなく、一部下 塗りも劣化	上塗り、下塗り 塗膜の塗替
D	著しい					上塗り、下塗り 塗膜の劣化	同上

備考